

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(平成31年1月)

- 1 日 時 平成31年1月8日(火) 10時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員 衛藤委員 齊田委員 佐野委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 片平教育長 田中教育部長
松永学校教育課長 村上教育施設課長
小野学校指導課長 大内生涯学習課長
池田学校教育課長補佐 田口学校指導課長補佐
友廣生涯学習課長補佐 山本学校教育課総務係長
- 6 傍聴人 2人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

平成31年1月8日（火）10時00分

- 1 前回の議事録の承認
- 2 報告事項
 - (1) 平成31年1月学校教育行事及び社会教育行事について
 - (2) 公の施設の指定管理者の指定について
 - (3) 中間市社会教育施設等あり方検討委員会の内容を次回報告することについて
- 3 協議事項
 - (1) 平成31年2月定例教育委員会の開催について
 - (2) 平成30年度卒業式及び平成31年度入学式の出席分担について
 - (3) 平成31年2月臨時教育委員会の開催について

[開会時刻：10時00分]

- | | |
|----------|--|
| 田中教育部長 | 定刻となりましたので平成31年1月の定例教育委員会を開催させていただきます。会議に入る前に今回より新たに佐野教育委員をお迎えしておりますので、ご挨拶をいただきたいと思います。佐野教育委員よろしくお願ひいたします。 |
| 佐野委員 | 初めまして佐野と申します。神社の神職をしております。市内の小さな御社から惣社宮のような神社まで7つありまして、その神主を父と一緒にしております。私は禰宜 ^{ねぎ} という役職になります。底井野小学校と中間中学校を卒業しております、ずっと中間市に住んでおります。中間市に帰ってくるまでは管崎宮に16年おりまして、こちらに戻ってきまして、丁度10年となります。伝統文化を通して、子どもたちが中間市を誇りに思い、また高校、大学を卒業して中間市に戻ってきたいと思うような、長い目で見た教育、そういう風になっていって欲しいと日頃から思っています。何分初めてでございまして、右も左も分かりませんがご指導のほどよろしくお願ひいたします。 |
| 田中教育部長 | ありがとうございました。中間市教育行政は課題がございますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。
それでは会議の方を始めたいと思います。片平教育長よろしくお願ひいたします。 |
| 片平教育長 | それではただ今より平成31年1月定例教育委員会を開始いたします。最初に前回の議事録の承認をお願ひいたします。承認でよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | はい。 |
| 片平教育長 | 承認ということでよろしくお願ひいたします。
それでは続きまして報告事項に入らせていただきます。
平成31年1月学校教育行事及び社会教育行事についてです。まず学校教育行事の説明をお願ひいたします。 |
| 小野学校指導課長 | 共通行事です。7日に福岡県とびうめ教育表彰式が行われております。8日は各小中学校始業式。午後から校長会議を実施します。9日から給食 |

開始となります。15日に教頭会議があります。30日に中間中学校、東中学校、南中学校の新入生の説明会があります。31日に北中学校の新入生の説明会があります。

続いて各学校に移ります。底井野小学校は26日土曜日に土曜授業でマラソン大会が実施されます。

東小学校です。16日に東小学校、西小学校、東中学校で小中連携会議が行われます。

北小学校です。26日土曜日に土曜授業で持久走記録会、そしてぜんざい会が実施されます。

続いて中学校です。9日、各中学校1、2年生は課題テスト、3年生は実力テストが実施されます。22日に私立高校の推薦・専願入試が実施されます。23日に公立高校の特色化選抜が実施されます。北中学校は受検者がいませんので北中学校には行事に入っていません。他28日月曜日から私立高校の一般入試が、この週にかけて筑豊地区、北九州地区、福岡地区で実施されるようになっております。以上です。

片平教育長

ただ今学校教育行事の説明がございましたが、それにつきましてご意見、ご質問ありませんでしょうか。

衛藤委員

まず共通行事でございますが、先日とびうめ教育の表彰式だったということですが、とびうめ教育というのはどういう教育を指しているのか、内容が分かりましたら、教えていただきたいと思えます。

毎年この時期に論文の表彰式が行われていますが、中間市からの提出状況並びに表彰に係る発表等がありましたら教えて頂きたいと思えます。

小学校の中で南小学校のみ22日に色覚検査というのが入っています。私が覚えているのは、法律の改正に伴って色覚検査は本人及び保護者の承諾を得てするという形になっていると思えます。他の学校で検査が行われているのかどうかということと、小学校の低学年であることが望ましいという意見がありますので、いつどの学年でされているのかが分かりましたら教えていただきたいと思えます。

西小学校の15日に赤十字登録式という初めて聞く言葉がありますので、これはどういう事業かということと、学校にとってどんなメリットがあるのかという質問です。同じく17日に外国語活動モデル事業というのがありますが、これはどういう内容なのかと思えます。

来年度から入試制度が改革されるということで、公立特色化選抜入試と

いうものができ、この付近では直方高校で行われるということだけは記憶していますが、詳しいことは分かりませんので、これはどのような入試制度なのかという事を教えて頂けたらと思います。

最後になりますが、先ほど課長の説明の中で中学校1年生が入学するための入学説明会と、体験入学という2つのものがありました。同じ事をするのに、体験入学と言ったり入学説明会と言ったりしていますが、今、中1ギャップが問題になっていますので、小学校の子どもが中学校はどのようなものかという事を、事前に分かるためには体験入学が非常に良いのではないかと考えています。その内容と同じ事が説明会で行われていると思いますので、小学校と中学校の名前が同じ行事をするのに違うというのも気になりますので、揃えて頂ければと思います。また、体験入学の具体的な中身がもし分かりましたら教えていただきたいと思います。

小野学校指導
課長

福岡県とびうめ教育表彰式ですが、これは福岡県の教育論文はもちろんですが、それ以外にも優秀教員の表彰、それと公立学校のマイスター表彰、教育論文の表彰、優秀校の表彰、この4つの表彰がひとまとめで行われ、とびうめ教育表彰式ということで実施されております。北小学校の教頭先生が教育論文で佳作に入賞しております。ですので、教頭先生が県庁で賞状と記念品を授与されております。市内他にも小・中合わせて十数名教育論文を提出しております。

2点目の色覚検査です。色覚検査については平成28年度に小中学校全校児童・生徒に希望者だけ実施しております。それ以降29年度からは、小学校1年生、中学校1年生の希望者だけを実施するというのですが、小学校1年生については3学期に実施しております。中学校については、希望者だけですので行事の中には入れませんでした。

3点目の赤十字登録式ですが、これは西小学校が赤十字に登録したということで、これまで東小学校も登録していましたが、新たに西小学校が登録したということで、登録証書を渡す式が実施されます。登録することにより、出前授業の時など無償で講師の先生をお呼びすることができるメリットがあります。

4点目の外国語活動モデル授業ですが、これから小学校で外国語活動が5、6年生で教科化され、3、4年生でも外国語活動が入ってきます。中間市はALTの先生が非常に充実していて、ALTの先生と担任の先生の連携で外国語活動が実施されていますが、これから先、担任独自で外国語活動、教科化についても実施していかなければいけないため、今年度南小学校と西小学校の方に北九州事務所管内からエリアマネージャーという

先生が2週間に1回程の割合で来ております。その中で様々な外国語活動の実践等をやっていますが、そのエリアマネージャーの先生がALTを活用せずに一人で外国語活動の授業を実践するというので、そのモデル授業を実施します。授業が行われている時間帯ですので、他の学校にも呼びかけをしていますが、多くの先生が参加することはできないようです。

5点目の公立高校の特色化選抜入試ですが、今年度初めて出来た入試制度で、限られた学校で実施されます。中間市内から通学可能なところは直方高校、筑豊高校、鞍手竜徳高校の3校があります。試験内容は作文と面接、又は面接だけが行われます。それと調査書と志願理由書、これで合否が決定することになります。推薦入試との大きな違いは、推薦入試は学校の推薦ですので、学校長の推薦書が必要になってきますが、特色化選抜については、それぞれの学校が求める生徒を募集するというので、学校長の推薦は必要ありません。

最後、各中学校の説明会ですが、この名称等については来年度以降統一するようにしたいと思います。ただしこの時期はどうしても、インフルエンザが流行ったりしますので、その際には体験授業は中止になるという事は時々あります。実際私が中学校にいたときも、体験授業の実施の予定でしたが、インフルエンザが流行り、体験授業は中止になって説明会だけにしたこともありましたので、その時の状況によって各学校で対応するようになります。以上です。

片平教育長

補足になります。今言われた体験入学、入学説明会は、小学校から中学校に上がる小学校6年生を対象にしておりますが、今は1月等、遅い時期に行われています。それを6月あたりの1学期の早い時期に、まず体験学習をやってくださいということを、各学校の校長には話しています。そして、1月に説明会を保護者と子どもたちに行うようにすれば、より早めに中学校の良さが伝わったり、中1ギャップが減少したり、子どもたちの意欲がわいてくるのではないかと思います。新入生に中学校はこういったところだな、楽しみだなという気持ちになってもらえたらと思います。年2回そういった形で体験学習と説明会に分けてやったらいいのではないかと思います。学校に投げかけているところがございます。以上です。

衛藤委員

今教育長がおっしゃった通り、早い時期に中学校の事を理解させるということは、子どもたちの意識を中学校に向けさせるという意味でも大事ではないかと思いますので、是非そういう方向に改善していただけたらありがたいと思います。

今課長の方から説明があった分で追加の質問ですが、例えば赤十字に登録したメリットとして、出前授業があった時に講師を招いた時に色んな意味での優遇措置があるという話でしたが、どういう出前授業に関するのでしょうか。

もう1点は、特色化選抜入試の件は本人の希望で、受験をするということですが、もし落ちた場合推薦入試の場合は同じ学校を2度受けることができますが、特色化選抜入試の場合は2度受けられるのか、ダメなのかお尋ねします。

田口学校指導
課長補佐

赤十字ですが、様々な赤十字の活動に対する、例えば総合的な学習もありますが、今もっとも必要があるのは防災教育の関係です。震災以降、豪雨関係等の防災についての様々な教材も赤十字は作っておられまして、そういったものを活用しながら、その一環としてゲストティーチャーとしてお招きすることが、一番必要があるのではないかと思います。

特色化選抜不合格の場合、一般入試の受験は可能です。

衛藤委員

ということは2回受けて良いということですね。

田口学校指導
課長補佐

はい、大丈夫です。

小野学校指導
課長

ただし、特色化選抜と推薦入試は一緒には受けられません。

衛藤委員

一般入試はいいという事ですね。

小野学校指導
課長

はい。

衛藤委員

わかりました。

河本委員

南小学校の4日に、タイムカプセルを開けるため、卒業生が来校ということで、とても夢のあることで良いと思いますが、何年後位に来校されるのでしょうか。

小野学校指導 課長	20歳です。卒業後8年になります。
河本委員	20歳になってということですね。わかりました。 英検についてですが、希望者の状況はどのような状況でしょうか。以前に比べて増えているのでしょうか。子どもたちの英語に対する意識がどうなっているのか気になります。
大内生涯学習 課長	人数の集計はまだしておりません。
河本委員	分かり次第教えて頂きたいと思います。それから北小学校の22日のオープン学習の内容について教えていただきたいと思います。
小野学校指導 課長	オープン学習は、補充授業という形で学習をしていくことになっております。
河本委員	保護者が見に来られるとかではなくて、補充ということですね。わかりました。
齊田委員	26日の底井野小学校のマラソン大会ですが、本年度も校外を走るようになるかと思えます。要望ですが、校外を走るという事で管理を十分に徹底していただけたらという事を学校にお伝えいただけたらと思えます。
河本委員	最近学校訪問や研究発表会に行って感じる事として、カーテンを閉めている学校が多いです。夏場は紫外線の影響もあって閉めることは分かりますが、冬にも関わらずカーテンを閉めている学校が多いことに疑問を持っております。たまたまテレビで、日光に当たらないと、どういうことになるかということをやっていたので調べてみましたが、日光にあたらないことは、うつ病に関係してくるとのことでした。ビタミンD不足等いろんなものがありますが、私が特に気になったのが、うつ病の問題です。今話題となっているのが「SEうつ病」といって、システムエンジニアのうつ病です。そういう人たちがパソコンを守るためにカーテンを全部閉めて仕事をしていることによって、意欲がわかない、アイデアがわかない、面白いテレビも面白いと思わない、夜中に目覚めて朝まで眠れない、熟睡感がない、イライラ・ソワソワして集中力がないという状況になってくるらしい

です。そういうことで少し気になったのが、不登校の子の睡眠が昼夜逆転しているという話を聞いたことがあることです。クラスによってはカーテンの開け方を工夫して、子どもたちが座っているところはカーテンをして、前と後ろだけはカーテンを開けているというクラスもありました。それだけでも随分黒板の見え方とか変わってきます。紫外線の害によってカーテンを閉めていると思いますが、紫外線による皮膚病のリスクよりも、日光にあたらぬリスクの方が大きいと言っている学者もいらっしゃいます。比較的短い時間でもあたると効果があるらしいので、カーテンの閉め方を工夫して、例えば休み時間は開けるとか、授業中は閉めるとかでも良いと思います。特に冬は紫外線も多くないので、少し工夫して欲しいということ、先生方に伝えていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

片平教育長

カーテンの開閉について工夫が必要だと思います。一概に開けなさいとか、閉めなさいではなく、休み時間、掃除時間等には窓のカーテンを開けるといった具合ですね。直射日光があたると、暑く、目に悪いということもありますので、授業中ではない時、又は子どもたちに直接当たらない時間に、カーテンを開けるようにしても良いかも知れません。また何よりも、休み時間に外に出て遊ばせるということも大事ではないかと思っておりますので、それも含めて午後からの校長会議で校長へ伝えたいと思っております。

河本委員

今の子はなぜか、カーテンを開けたがらないみたいですね。わが子もそうです。他の保護者の方ともそういう話をしています。結局紫外線の被害の方がクローズアップされているので、開けたがらない。少し工夫してやっていただきたいと思ひまして、よろしく願いいたします。

佐野委員

北小学校に補充というものがいくつかありますが、学習的な補充でしょうか。

小野学校指導
課長

毎週金曜日にある分については、そういう補充です。先ほどのオープン学習というのは、火曜日の6時限目が児童の委員会活動、クラブ活動にあてられていますが、その活動がない時にオープン学習ということで学習をしているということになります。

片平教育長

他の学校も学校の状況に応じて補充をやっております。
よろしいでしょうか。

大内生涯学習
課長

それでは社会教育行事にうつらせていただきます。

12日土曜日、26日土曜日「中間市茶道ワークショップ」が10時から11時45分に行われます。中間出身の仰木魯堂、仰木政斎が好んだ茶道について体験をします。茶道の作法や茶室についての勉強だけではなく、実際にお抹茶とお菓子を頂き、自分でお茶をたてます。場所は中間ハーモニーホール3階茶室で、対象者は茶道初心者の方で先着15名となっております。主催は中間市教育委員会、中間市茶道文化協会。講師は中間市茶道文化協会の先生をお招きいたします。

次に13日日曜日です。「平成31年中間市成人式」です。受付は10時30分から、中間市民吹奏楽団によるアトラクションが11時30分から12時。式典は12時から12時30分。中間市の未来を担う新成人をお招きし、成長を祝い激励、祝福を行います。場所は、なかまハーモニーホールの大ホールとなっております。総合司会、誓いの言葉、意見発表は今年度は中間南中学校の卒業生となっております。今年度の対象者は344名。男性193名、女性が151名となっております。

次に27日日曜日です。「第38回ふるさと遠賀川親子凧あげ大会」です。10時から14時です。デザイン性、アイデア性、実際に飛ぶかどうかを競い合います。会場は中間市役所前の河川敷です。主催は中間市子ども会育成連絡協議会、中間市雲竜凧保存会。協賛は日本凧の会、下関、玄海凧の会、有明凧の会、福岡凧の会、その他全国の凧の会となっております。対象は市内外を問わずどなたでも参加可能で、毎年300名程度が参加しています。

次に図書館です。25日金曜日に医療講座「あなたの食事は大丈夫？」を行います。時間は14時から15時です。場所は市民図書館多目的室。内容は食事についての基礎から正しい食生活の送り方について学びます。対象は一般の方先着30名となっております。講師は中間市立病院の管理栄養士の方をお願いしています。

次に生涯学習センターです。19日土曜日です。なかま文化塾「遠賀川河口を守る三里松原とアカウミガメの神秘」を10時から12時まで。内容は松原が遠賀川を守り、海ガメ産卵のためにやってくる岡垣の三里松原や、稲作文化についてお話しをいただきます。対象は一般の方で60名程度を予定しております。講師の方は、岡垣ウミガメ倶楽部に所属している方をお招きします。説明の方は以上になります。

片平教育長	ただ今社会教育行事の説明がございましたが、これにつきましてご意見、ご質問等ございませんでしょうか。
衛藤委員	<p>1つは生涯学習センターの18日の「楽しく学ぶ終活講座」ですが、去年から2、3度ほど見た気がします。これは連続講座になっているのでしょうか。前回お尋ねしたときに、講師をお招きして受講する場合、1講座800円の受講料が必要という説明をされていましたが、「楽しく学ぶ終活講座」が何度かありますがその都度800円かかるのでしょうか。連続講座の場合は連続でいくらとなっているのでしょうか。</p> <p>冬休み中に子ども向け講座があり、1つは親子凧作り講座と、もう1つは子ども探検隊がありました。その講座が終わった後に総括や反省、この講座のまとめはどのような形でされているのかというのをお尋ねしたいと思います。</p>
大内生涯学習課長	<p>「楽しく学ぶ終活講座」ですが、10月から今度の3月まで毎月1回行っている講座です。料金については1回の単回であれば800円、全6回の講座を申し込むと4,200円と少し安くなります。次に冬休み探検隊ですが、担当者が福岡管区気象台の方に連れていきまして、その後アンケートをとり、来年の企画につなげるようにしています。</p> <p>凧揚げ作りに関しては、主催が子ども育成連絡協議会のため、アンケートはとっていませんが、子ども育成連絡協議会の会長との打ち合わせを行っていますので、共通認識をもって来年の講座につなげていけるとと思います。</p>
片平教育長	何人位参加して、手応えはどうだったのでしょうか。
大内生涯学習課長	冬休み探検隊は保護者含めて26名。親子凧作りの方は56名です。冬休み探検隊に関しては、アンケートの結果として、「中間市にある世界遺産にも行ってみたい」とか、「スターフライヤーの見学に行きたい」等ありました。
片平教育長	スターフライヤーは北九州空港に行くのですか。
大内生涯学習課長	はい、北九州空港になります。また小学生のみならず中学生も参加できる講座があればという要望もあっております。

片平教育長	何ヶ所位行きましたか。
大内生涯学習課長	何ヶ所に行ったかは把握しておりません。
片平教育長	わかりました。他に何かございませんでしょうか。 それでは続きまして公の施設の指定管理者の指定について説明をお願いいたします。
大内生涯学習課長	平成31年3月31日をもちまして、指定管理の指定期間が満了しますことから、中間市議会にて、公の施設の指定管理者の指定について、議案を提出し、平成30年12月11日にそれぞれ議決されました。中間市公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例第6条第1項の規定により、平成30年12月11日付けで告示をいたしております。 なお、指定期間については、平成31年4月1日から平成36年3月31日までの5年間となります。以上報告事項でございます。
衛藤委員	今年も去年と一緒の業者ですか。
大内生涯学習課長	平成30年度と変わっておりません。
田中教育部長	各施設の指定管理先はどこですか。
大内生涯学習課長	ご説明いたします。ハーモニーホールにつきましては中間市文化振興財団、体育施設につきましては体育協会とミズノ、市民図書館については株式会社図書館流通センターとなり、同じ会社になります。
片平教育長	よろしいでしょうか。 それでは3点目のその他にうつりたいと思います。その他何か報告事項はありますか。
大内生涯学習課長	平成29年の12月に第1回を開催しました、中間市社会教育施設等あり方検討委員会ですが、第7回が平成30年11月末に終わりました、今後平成32年度までに個別計画を策定いたします。次回の定例教委委員会の時に報告したいと思っております。

片平教育長 次回ですね。それでは他にありませんでしょうか。

衛藤委員 インフルエンザが流行っているのではないかとということで、市内の様子はいかがなものですか。

田口学校指導
課長補佐 今日始業式となっております。現在の段階では学校からの報告はありません。

衛藤委員 分かりました。

片平教育長 続きまして協議事項に入ります。最初に平成31年2月定例教育委員会の開催についてお願いいたします。

松永学校教育
課長 2月の定例教育委員会の日程につきまして、2月4日月曜日午前10時といたしたいのですが、いかがでしょうか。ご協議お願いいたします。

片平教育長 よろしいでしょうか。

各委員 はい。

片平教育長 それでは2月の定例教育委員会は、2月4日月曜日10時から行いたいと思います。
2点目でございます。平成30年度卒業式及び平成31年度入学式の出席分担について説明お願いいたします。

松永学校教育
課長 各小学校及び各中学校の平成30年度卒業式及び平成31年度入学式の出席分担割につきまして、資料の通り事務局で案を作成いたしました。みなさまご都合いかがでしょうか。ご協議をお願いいたします。

片平教育長 今、出席分担割がでておりますが、よろしいでしょうか。それではこの分担割で卒業式及び、入学式については出席ということでお願いいたします。
その他何か協議事項ございましたらお願いいたします。

松永学校教育課長	平成31年度一般会計当初予算案と、平成31年度教職員人事に関する協議につきましては、2月の定例教育委員会におきましては時間的に提案することができない恐れがありますことから、例年臨時教育委員会を開催しております。本年につきましても2月4日の定例教育委員会の日程では間に合わない恐れがありますことから、昨年度同様臨時教育委員会を開催いたしまして、教育委員さんのご意見いただきたいと考えております。日程につきましては、2月12日火曜日を予定したいと思いますが、ご協議をよろしくお願いいたします。
片平教育長	臨時教育委員会を2月12日火曜日でよろしいでしょうか。
齊田委員	時間はいつでしょうか。
松永学校教育課長	予定としては午前10時と考えています。
片平教育長	よろしいでしょうか。
各委員	はい。
片平教育長	(臨時教育委員会の時間については、後日14時に変更) 臨時教育委員会を2月12日火曜日10時から開催いたしますので、お願いしたいと思います。 これで報告事項、協議事項すべて終わりましたが、他に何かございませんでしょうか。 それでは、1月定例教育委員会をこれで終わらせていただきます。おつかれさまでした。 おつかれさまでした。

[閉会時刻：10時50分]

